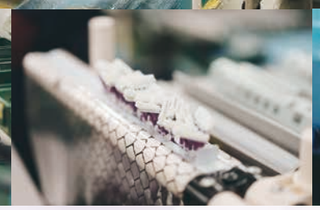
〈ものづくり読本〉

宮城発 挑戦者のススメ。 Challenge Spirits



2代目社長として、先代社長である父・立身さんの思いも受け継ぎつつ、
池田社長はイケダ工機をさらなる成長へ導くべく、新しい分野への挑戦を続ける

イケダ工機株式会社（角田市）

代表取締役社長 池田 広史さん

Hiroshi Ikeda

父親が何より大事にし守ってきた会社
社員の成長を促し、企業発展のため
新たな核となる事業の確立に挑む

Profile

1981年7月2日生まれ。神奈川県出身。IT関連の専門学校を卒業し、2005年にイケダ工機に入社。当初は製造部門で製造を担当、その間に知識と技術を高め、ラインリーダーも務めた。5年ほど経て製造部門から、事務部門へ異動となり、資材調達や生産管理を担当。生産管理システム「TPiCS」の本格活用に取り組み、成果を上げていく。17年より取締役社長となり、20年6月29日、代表取締役社長に就任した。

継ぐ気はなかった父の会社へ入社 製造部門をけん引するリーダーに

イケダ工機株式会社は代表取締役社長の池田広史さんの父である、立身さんが1983年に東京で設立した会社だ。ベアリング、ベルト、給紙ローラーといったOA機器部品の販売からスタート、90年には仙台営業所を開設。神奈川県に自宅があった池田家だが、これを機に仙台市へと居を移す。もともと複合機や複写機などを製造、販売をするリコーに勤めていた立身さん。リコーからOA機器製造の協力を持ちかけられ、98年には角田工場を建設。印刷機の、インクを用紙に押し付け印刷するためのローラー部分であるドラムユニットの委託生産を開始した。さらに、複写機の作像系ユニット、排紙系ユニット、本体機構部なども請け負い、医療用ハーネスの生産も事業に加えていった。現在では社内外の組立治具や、装置の設計、自動車メーカーの部品検査設備のリプレイスなども行っている。

池田社長が入社したのは2005年のことだ。「自分としては会社を継ぐ気はありませんでした。なので、専門学校を出て、普通に社会人として仕事をしていました。ただ、その時期が充実していたかと聞かれれば、そうだとはとても言えません。20代半ばになって、父からイケダ工機への入社を勧められたときも、それもいいかなというぐらいの感じで、特段、前向きでも、逆に後ろ向きでもなく、本当になんとなく入社したというのが実情です」。そんなふうに入社への経緯を語る池田社長だが、実際に勤め始めてからは持ち前の負けん気でどんどん知識や技術を習得していった。「そんなこともできないのか、とか思われるのって嫌じゃないですか。誰よりも早く正確に作ることを突き詰めていきました。実際、成果も上がりましたし、ラインのリーダーを任されるまでになりました」

ロボットアームなどの治工具の設計も行う

事業の軸を複数持つ〝商売の種〟を見逃さない

入社から5年ほどたち、事務方に回った。「任されたのは資材調達と生産管理だったのですが、実際に業務に就いてみて頭を抱えました。イケダ工機では2000年から生産管理システム『TPiCS』を導入しているが、この運用がスムーズに行かず、データ上と現実の在庫に大きな乖離（かいり）が生じていた。「金額のずれは私が任された当初、400万円もありました。日々のルーチンワークをこなしながら、このシステムをどううまく使いこなすかを自分なりに考え、整理していきました。その結果、3年くらいでなんとか使えるようになったんです。今ではずれも5万円以内に収まっています」。実に大きな成果であるが、池田社長は単純に満足せず、その先を行った。自社と同じように『TPiCS』の扱いにてこずっている企業があるはずだと、この『TPiCS』の販売、コンサルタント業を始めたのだ。「どんなところでつまずくか私たちなら分かるので、喜んでくれる会社がたくさんあるのではないかと考えました。実際、いくつかお手伝いをして大変ありがたがられています」

池田社長は近年、「リスク分散のためにも、事業の核は複数持っていた方がいい」と強く思うようになった。「一つの事業に集中していれば良いという時代ではなくなりました。何が〝商売の種〟になるのか、そこの嗅覚が求められているのだと思います」。そして、また新たに一つ、その〝商売の種〟を池田社長は見いだした。「これまでうちで培ってきた製品の組み立て方のシステム、ノウハウを他社にお渡しできるんじゃないかと考えています。物に加えて、知識という付加価値も提供していきたいです」。来年度には同じ敷地内に第二工場の増設が予定されており、ますます事業は広がりを見せる。現在の売上高を近い将来1・5倍にすることを目標に、今夏、40歳になった池田社長は惑わず進む。

イケダ工機株式会社

□所在地／本社：東京都品川区西五反田1-24-4　角田工場：角田市梶賀字高畑北296-6　□設立／1983年5月　□人数／42人
□主な事業内容／事務機器ユニット・医療用ハーネスの生産、生産治具・設備の設計
TEL 0224-62-1414　http://www.ikeda-koki.co.jp/